

# 自販機活用しEV充電器

## ホーキング

## 普及事業を開始



充電関連サービスや関連製品の展開を継続的に行う。同プロジェクトの名称は「EV VENDER」。

設置対象とする主な施設は、宿泊施設、コインパーキングなどの駐車場、量販店、遊戯施設、マンションや集合住宅、駅、空港、パスターミナル、道の駅やS・P・Aのほか、一般企業や公共施設を見込んでいる。

ホーキング、インキューベーター、日本ユニシス、ソフトバンク

テレコム、

クモハイル、

ピーライト、

バナソニック

ク電工、福

西電機、内

外電機、愛

知電機の10

社は、飲料

自販機を活用

した電気

自動車（EV）

## ルートマンが巡回サポート



用充電器のインフラ普及事業を開始した。

同事業はこの10社と、ホーキングが提携関係にある飲料オペレーター約50社が連携し、飲料自販機とEV充電器を同時に設置することにより、EV普及前の課題となっているEV用充電インフラ普及の推進に貢献するというもの。内容は、①自販機と充電器を同時に設置することで、充電器本体と工事費の設置者費用負担を無料化。

②自販機と充電器は、それぞれ施設内の離れた場所に設置が可能。

③飲料補充に施設・企業を訪れる飲料オペレーター

## 名称はEV VENDER

